

# 新実徳英

## ヴァイオリン作品展

### ソニトゥス・ヴィターリス I~V (2001~2007)

Sonitus Vitalis I~V for violin solo (2001~2007)

ヴァイオリン: 渡辺玲子 Reiko Watanabe

ピアノ: 寺嶋陸也 Rikuya Terashima

### 舞踏組曲 - I Love Lucy 2台のヴァイオリンのための (2005)

Dance Suite - I Love Lucy, for two violins (2005)

ヴァイオリン: 渡辺玲子 Reiko Watanabe

加藤知子 Tomoko kato

2011年9月29日(木) 19:00 東京文化会館小ホール

■入場料(全席自由):一般 4,000円/学生 2,000

■電話予約/お問合わせ:東京コンサーツ Tel03-3226-9755/Fax03-3226-9882

<http://www.tokyo-concerts.co.jp>

(東京コンサーツのHPで予約されますとセブン・イレブンで購入できます)

■前売り:東京文化会館チケットサービス03-5685-0650

■主催:新実徳英作品個展実行委員会

■助成:公益財団法人朝日新聞文化財団

■制作協力:(株)東京コンサーツ

# 新実徳英のヴァイオリン宇宙の展開

ヴァイオリン作品のチクルス<ソニトゥス・ヴィターリスI~V>の全曲上演。  
そして躍動・ペーソス・軽妙の2台のヴァイオリンのための<舞踏組曲-I Love Lucy>

<ソニトゥス・ヴィターリスI~V>(2001~2007)とはラテン語で「生きとし生きるもの=ヴィターリス」の「たてる音=ソニトゥス」といった意味合い。この地上にはありとあらゆる生命体が満ち満ちている。それらから立ち上がる音に耳をすます、という作曲姿勢をこのタイトルに込めた。ヴァイオリン曲の作曲をライフワークと考えている。

<舞踏組曲-I Love Lucy>(2005)「Lucy」とはアフリカで発見された400万年前の女性人骨にアメリカ人の学者が命名したもの。超古代のアフリカの大地を駆け巡ったであろうルーシーに想いを馳せながら作曲された3曲からなる組曲。

## 新実徳英 (Tokuhide Niimi 1947~)

名古屋生まれ。東京大学工学部卒業。東京芸術大学作曲科卒業。同大学院修了。

77年ジュネーブ国際バレエ音楽作曲コンクールにて史上二人目のグランプリ並びにジュネーブ市賞を受賞。82年文化庁舞台芸術創作奨励賞並びに特別賞を受賞。83年ジュネーブ国際バレエ音楽作曲コンクールの審査委員を務める。84年度文化庁芸術祭優秀賞受賞。IMCに入選。2000年第18回中島健蔵音楽賞受賞。03年別宮賞受賞。04年「風神・雷神」のCDが文化庁芸術祭大賞を受賞。05年万博記念オペラ「白鳥」が名古屋において世界初演され、この公演に佐川吉男音楽賞が授与される。06年オーケストラアンサンブル金沢のコンポーザー-in-レジデンスに就任し、「協奏的交響曲~エランヴィタール~」を世界初演し、第55回尾高賞を受賞。管弦楽作品の多くは、国内ではNHK交響楽団を初め主要なオーケストラ、海外でもスイス・ロマンド、オランダ放送、BBCスコティッシュ、フランス国立放送、ベルリン、ニュールンベルグ等のオーケストラにより演奏され、それぞれ高い評価を得ている。

現在、桐朋学園大学院大学教授。東京音楽大学客員教授。



## 渡辺玲子 (ヴァイオリン)

Reiko Watanabe, Violin

超絶的なテクニック、玲瓏で知的な音楽性、切れ味鋭い官能性と幅広いレパートリーで、世界のヴァイオリン界をリードする逸材。1984年ヴィオッティ、86年バガニーニ両国際コンクールで最高位を受賞。これまでに、ワシントン・ナショナル響他世界中のオケと共演。中でもシノーボリ指揮トレスデン・シュターツカペレ、サンクトペテルスブルク響との共演はCDもリリースされ、大好評を博した。2005年エクソン・モービル音楽賞奨励賞受賞。

秋田国際教養大学特任教授。

## 加藤知子 (ヴァイオリン)

Tomoko Kato, Violin

第47回日本音楽コンクール・ヴァイオリン部門第1位、レウカディア賞受賞。翌年の海外派遣コンクールで特別賞受賞。1980年桐朋学園大学卒業後、タンゲルウッド音楽祭、アスペン音楽祭、マールボロ音楽祭に出演、ローレンス・レッサー、ルドルフ・ゼルキンらの指導を受ける。81年文化庁派遣在外研修員として2年間ジュリアード音楽院に留学。82年第7回チャイコフスキー国際コンクール第2位受賞。桐朋学園大学教授。

## 寺嶋陸也 (ピアノ)

Rikuya Terashima, Piano

東京芸術大学音楽学部作曲科卒、同大学院修了。オペラシアターこんにゃく座での演奏や、1997年東京都現代美術館でのポンピドー・コレクション展開催記念サティ連続コンサート「伝統の変装」、2003年パリ日本文化会館における作品個展「東洋・西洋の音楽の交流」などは高く評価された。作曲のほか、ピアニストとして内外の演奏家との共演、指揮、コンサートの企画など活動は多方面にわたり、CDへの録音も多い。